# デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生拠点整備交付金)事業実施報告(様式2)

都道府県名	高知県	市町村名	高知市		
コード	39201				

### I. デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生拠点整備交付金)事業の振り返り

#### A. 基礎情報

#### ○交付金事業の概要 [全員]

代刊董事業の概要 【董貞】

 本事業の事業名称、実績額、単独事業と共同申請事業の別、施設整備計画の申請時点のテーマなどをお聞かせください。
 本事業を通して解決したいと考えている課題とその課題に対する取組について、最も適切だと思う分類をお遊びください。
 また本事業の整備対象施設の供用開始時期についてもご回答ください。

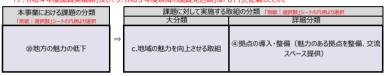
事業名称	実績額[単位:円](事業費ベース)					施設整備計画 (申請) 段階 のテーマ		事業実施期間	主たる施設の建設区分
	ア.令和4年度国費 実績額	¥64,622,517	ウ.令和5年度以降の国 費見込額	¥0	334 Yeb	【まちづくり】小	D0.4/T/F	1年間(補正	
集落活動センター梅の木整備事業計画	イ.令和3年度以前 の国費実績額	エ.事業期間を通じた 業の 数支援額 (一部見 を含む)		¥64,622,517	単独	さな拠点分野		予算活用事 業)	<b>改築</b>

※「ア、令和4年度国費実績額」には令和3年度から令和4年度への繰越額も含んだ金額を記載ください。

※「ウ. 令和5年度以降の国費見込額」には、実施計画書に記載の交付対象事業費を2分の1した国費見込額(令和5年度以降の合計金額)を記載してください。

※令和3年度以前に終了した事業の場合

「ア.令和4年度国費実績額」及び「ウ.令和5年度以降の国費見込額」は「0円」と記載ください。



注)単独事業と共同申請事業の別は自動で表示(記載不要)

1-1. 本事業の総支出実績額の支出内訳について、貴団体が支払った相手先の業種別(①~⑩)にお聞かせください。 [全員]

令和4年度の支出の内駅(国費ベース) <u>【単位:円】</u> ※概数で結構です											国費実績額
①農林水産	②建設	③製造	④情報通信	⑤運輸・郵便	⑥商業 (卸·小売)	⑦金融·保険	⑧不動産・ 物品賃貸	⑨サービス	⑩その他	①~⑩の合計	[単位:円]
	61,448,032							3,174,485		64,622,517	64,622,517

- 注)支払い毎に、支払相手が属する業種①~⑩欄に当該支払額を加算してください。
- 注)ある支払いたが①〜⑩のどの産業分類に該当する外割師することが難しい場合には、「**別紙** | 設問 1 (産業分類) 」シートを参照し、代表的な産業分類に計上ください。 注)支払い相手先業種別の内訳は、概数で結構です。(「①〜⑩の合計」が、最右側の「国費実績額」に概ね一致しているかご確認ください。) 注)令和3年度以前に完了した事業については、令和3年度以前の事業期間を通じた支出総額を①〜⑩の各項目に振り分けていただくようお願いいたします。
- 1-2. 整備対象施設の供用開始時期(まだ開始していない場合は開始見込時期)について、お聞かせください。

整備対象施設の供用開始の状況 (令和4年3月31時点)	(1	具体的 開始してい				<.	凡例:選択肢>		
①開始済		2023	年	3	月	1	開始済	2	まだ開始していない

供用を開始していない理由		MARK COTTON NO. OF STREET, STR
Not be and the second of the s	きめ供用が遅延している 4	当初より現時点での供用は見込んでおらず、 計画通り供用を開始していない
「⑥その他」を選択した場合の理由	完了のため供用が遅延している ⑤	その他
10での他」を選択した場合の連曲	D調整が未完了のため供用が遅延してい	

調査前年度(令和4年度)の3月31日時点で供用開始している場合、以降の設問もご回答ください。 調査前年度(令和4年度)の3月31日時点で供用開始していない場合、以降の調査への回答は不要です。供用後の調査開始から5年間、本調査へご協力ください。

1-3. 本事業の事業概要についてご記入ください。

地域住民が主体となり,地域の課題やニースに対する様々な地域活動を,継続的に地域ぐるみで取り組む「集洛活動ゼンター」の活動拠点となる施設の建設,及ひ活動に必要な機能を整備し, 地域内外の交流人口の創出、特産品の加工・販売による収益増をめざした活動に取り組む。

1-4. 事業の中に「デジタル社会の形成への寄与」に関する取組が含まれる場合は、デジタル社会の形成に寄与することが期待される理由を選択の上、具体的な取組内容を記入してください。

具体的な取組内容 目身の健康状態や連動量をテータとして把握・管理するための活動計量のテータを取り込む機器,健康測定器を設置し,活動量計のテータ等を基に 理由 ①地方の課題を解決するためのデジタル実装 地方の課題を解決するためのテジタル美装 した保健師によるオンライン健康指導を実施する「スマートヘルスケア事業」に取り組む。 複数の理由が当てはまる場合は、より近いと思われるものを1つお選びください。

注)「デジタル社会の形成への寄与」に関する取組の記載にあたっては、「別紙 | 設問1 (デジタル技術を活用した取組内容)」シートの例を参考にご記入ください。

< //	例:選択胶>		
1	地方の課題を解決するためのデジタル実装	3	地方を支えるデジタル基盤の整備
(2)	デジタル人材の育成・確保	(A)	誰一人取り残さない社会の実現

B. KPIの設定・成果

○交付金事業における重要業績評価指標(KPI)の設定、及び成果の確認 [共同(代表)及び単独事業のみ]

2. 本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称、意味付け、当初値・目標値・実績値等について、お聞かせください。

※股間 2 は共同申請事業の非代表は起入不要です。

※股間ア〜サ(設問イ・ウを除く)は、施設整備計画を確認してご記入ください。設問イ・ウにつきましては最も適切だと思う分類を選択ください。

医要業績評価指標	業における 素(KPI)の名称 イ、KPIの分類 (大分類) ※「別紙 選択肢」シートの ウ、KPIの分類 (小分類) ※「別紙 選択肢」シートの エ、KPIの分類 (対象) ※右記の凡例より選択くださ オ・施設整備計画の 中部の ・一の ・一の ・一の ・一の ・一の ・一の ・一の ・一	→ 凡例。 →	③利用者数 (施設・設備利用者数、イベントなどの参加者数、など) より選択ください。 ③交付金事業のアウトカム <凡例:選択肢> 注)下記(1/ンブット) 3 交付金事業のアウトカム 総合的なアウトカム 当初値 [単位] 1,060 人 計測年月 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の事業が場合、当初値 [単位] 一人	①総合的な ①~④で想定する を 交付金事業になる 交付金事業による 交付金事業から直様々な事業・施策 当初値  2022 年	性化関連指標  「額(既存製品 出荷数・額、消 項の増加、受注  なアクトカム  「PLの具体イメージに される資源(ヒト・ 活動量(仕事の書 ・政策の総体によっ  「単位] ・円 年月	モノ・カネ・時間) ・頻度・投下時間 成果・効果 て得られる成果・3 <b>当初値</b>	の向上関連指 乗 崔数、来場者 女	1の意味付け・分	<b>)類) Jシート</b> をご	参照ください。
KPIの       ※         意味付け       ※         KPIの       当初値         は       ()         KPIの       ()         KPIの       ()	(大分類)  (「分類)  (「別紙   選択肢」シートの  (小分類)  (小分類)  (小分類)  (「別紙   選択肢」シートの  (大分類)  (大分類)  (大力類)  (大力類)  (大力類)  (大力類)  (大力数)  (本記)  (中成30年度増加分  (中成30年度増加分  (令和元年度以前の事業のみ)  (令和元年度増加分  (令和2年度増加分  (令和2年度増加分  (令和2年度増加分  (令和2年度増加分  (中和2年度増加分  (中和2年度増加分  (中和2年度増加分  (中和2年度増加分  (中和2年度増加分  (中和2年度増加分  (中和2年度増加分  (中和2年度増加分	→ <b>凡例。</b> → → →	c.地域の魅力向上関連指標    より選択ください。     ③利用者数    (施設・設備利用者数、イベントなどの参加者数、など)    より選択ください。     ③交付金事業のアウトカム     〈凡例:選択肢〉注)下記    ①交付金事業のアウトカム     ③ 交付金事業のアウトカム    ③ 交付金事業のアウトカム     ③ 交付金事業のアウトカム    ③ 交付金事業のアウトカム     ⑤    ② アウトプット    ③ 交付金事業のアウトカム     ⑤    ③    云の    日本の    日本の	⑥売上高・出荷を含む売上高、費金額、販売客 ・	額(既存製品 出荷数・額、消 額の増加、受注 3アクトカム (PIの具体イメージに される資源(ヒト・ 活動量(仕事の悪 服務のにもたらされる ・・政策の総体によっ 「単位」	<ul> <li>多イベント開係</li> <li>④総合的が</li> <li>・対度・投下時間</li> <li>・対度・投下時間</li> <li>・対度・投下時間</li> <li>・対度・投下時間</li> <li>・対度・投下時間</li> <li>・対度・投下時間</li> <li>・対して付きれる成果・</li> <li>当初値</li> <li>0</li> </ul>	要 崔数、来場者 なアウトカム   設問2 (KP 引) 効果 [単位]			参照ください。
KPIの       ※         意味付け       ※         KPIの       当初値         は       ()         KPIの       ()         KPIの       ()	(予)紙   選択肢   シートの (小分類) (小分類) (小分類) (小分類) (小分類) (小分類) (水分類) (水の数) (水の数	→ <b>凡例。</b> → → →	より選択ください。  ③利用者数 (施設・設備利用者数、イベントなどの参加者数、など) より選択ください。  ③交付金事業のアウトカム  〈凡例:選択肢〉注)下記: (3 (インブット) (3 (文付金事業のアウトカム) (4) 総合的なアウトカム  当初値 (単位) 1,060 人 計測年月 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の場合。 「単位] 一 人	⑥売上高・出荷を含む売上高、費金額、販売客 ・	額(既存製品 出荷数・額、消 額の増加、受注 3アクトカム (PIの具体イメージに される資源(ヒト・ 活動量(仕事の悪 服務のにもたらされる ・・政策の総体によっ 「単位」	<ul> <li>⑤イベント開イ</li> <li>⑥総合的が</li> <li>⑥・総合的が</li> <li>・フいては、「別紙</li> <li>・モノ・カネ・時間)</li> <li>・幼原・分下時間</li> <li>成果・効果</li> <li>て得られる成果・・</li> <li>当初値</li> <li>0</li> </ul>	崔数、来場者 女 3アウトカム   設問2 (KP 引) 効果			参照ください。
KPIの       ※         意味付け       ※         KPIの       当初値         は       ()         KPIの       ()         KPIの       ()	ウ. KPIの分類 (小分類) (小分類)  (小分類)  I. KPIの分類 (対象)  大. 施設整備計画の 申請時点 ※施設整備計画上の「事業開始前(現時点)」をご記載ださい。 (過年度事業のみ)カ、令和3年度の事業終了時点  (平成30年度事業のみ)ク、令和元年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ)ク、令和元年度増加分	→ <b>凡例。</b> → → →	③利用者数 (施設・設備利用者数、イベントなどの参加者数、など) より選択ください。 ③交付金事業のアウトカム <凡例:選択肢> 注)下記(1/ンブット) 3 交付金事業のアウトカム 総合的なアウトカム 当初値 [単位] 1,060 人 計測年月 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の事業が場合、当初値 [単位] 一人	を含む売上高、費金額、販売額  ①総合的が ②へ総合いで根定するは 交付金事業に対 交付金事業に対 交付金事業に対 では会事業・施策 当初値  ○ 1 計測  2022 年	出荷数・額、消 頂の増加、受注 3アウトカム  PIの具体イメージに される資源(ヒト・ ごお助意(仕事の 記録のにもたらされる ・政策の総体によっ 「単位」	<ul><li>④総合的がたついては、「別紙 モノ・カネ・時間)</li><li>・頻度・投下時間 成果・効果 て得られる成果・・</li><li>当初値 0</li></ul>	女 <b>3アウトカム</b>   設問2 (KP 用) 効果 [単位]			参照ください。
<u>KPIの</u> 当初値 ( ** は、	I. KPIの分類 (対象)     (対象)     * 右記の凡例より選択くたさ      オ. 施設整備計画の申請時点     * 施設整備計画上の「事業開始前(現時点)をご記載ください。     (過年度事業のみ)カ、令和3年度の事業終了時点     (平成30年度事業のみ)     中、中成30年度増加分     (令和元年度規約の事業のみ)ク、令和元年度規約の事業のみ)ケ、令和2年度増加分     (令和2年度以前の事業のみ)ケ、令和2年度増加分     (令和2年度以前の事業のみ)ケ、令和2年度増加分     (会別2年度増加分     (対象)を表	→ → → →	③交付金事業のアウトカム     〈凡例:選択肢〉 注)下記     ③ インブット     ② アウトプット     ③ 交付金事業のアウトカム     総合的なアウトカム     当初値    【単位】     1,060 人     計測年月     2022 年 3 月     令和3年度以前の事業の場合     当初値    【単位】     一人	D・④で想定する体 交付金事業になる 交付金事業による 交付金事業・施策 当初値 0 可 計測 2022 日	(PIの具体イメージに 人される資源 (ヒト・ 活動量 (仕事の量 接的にもたらされる ・政策の総体によっ [単位] 年月	ついては、「 <b>別紙</b> モノ・カネ・時間) ・頻度・投下時間 成果・効果 て得られる成果・3 <b>当初値</b> 0	<b>設問2(KP</b> 引) 効果 [単位]			参照ください。
KPIQ ( )	(対象) ※右記の凡例より選択くださ  オ. 施設整備計画の申請時点 ※施設整備計画上の「事業開始的(現時点)」をご記載ください。 (過年度事業のみ)カ、令和3年度の事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ. 平成30年度増加分 (令和元年度増加分 (令和元年度増加分 た、令和元年度増加分 た、令和元年度増加分	$\rightarrow \Big $ $\rightarrow$	〈凡例:選択肢〉注)下記 ① アクトラト ③ アウトラト ③ 交付金事業のアウトカム ● 器のはアウトカム ● お棚値 「単位」 1,060 人 計測年月 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の場合 「単位」 一人	D・④で想定する体 交付金事業になる 交付金事業による 交付金事業・施策 当初値 0 可 計測 2022 日	(PIの具体イメージに 人される資源 (ヒト・ 活動量 (仕事の量 接的にもたらされる ・政策の総体によっ [単位] 年月	ついては、「 <b>別紙</b> モノ・カネ・時間) ・頻度・投下時間 成果・効果 て得られる成果・3 <b>当初値</b> 0	<b>設問2(KP</b> 引) 効果 [単位]			参照ください。
KPIQ ( )	オ. 施設整備計画の 申請時点 ※施設整備計画上の「事 業開始前(到時点)」をご 記載(ださい。 (過年度事業のみ) カ. 令和3年度の 事業終了時点 (平成30年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ) ク. 令和元年度増加分 (令和2年度以前の事業のみ) ケ. 令和2年度増加分	$\rightarrow \Big $ $\rightarrow$	① インブット ② アウトブット ③ 文付金事業のアウトカム ④ 総合的なアウトカム ■ お棚 [単位] 1,060 人 計測年月 ② 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の場合。 当初値 [単位] ー 人	交付金事業に投力 交付金事業による 交付金事業から直 様々な事業・施策 当初値 0 円 計測	○ とされる資源 (ヒト・活動量 (仕事の量 ) 活動量 (仕事の量 ) 接的にもたらされる ・政策の総体によっ 「単位」   一円   年月	モノ・カネ・時間) ・頻度・投下時間 成果・効果 て得られる成果・? 当初値 0	引) 効果 <b>[単位]</b>			参照ない。
<u>KPIの</u> 当初値	申請時点 ※施設整備計画上の「事業開始前(現時点)」をご 記載ださい。 (過年度事業のみ) カ. 令和3年度の 事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ. 平成30年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ) ク. 令和元年度増加分 (令和2年度以前の事業のみ) ケ. 令和2年度増加分	$\rightarrow$	3 交付金事業のアウトカム	交付金事業から直様々な事業・施策 当初値 0 計測 2022 年	接的にもたらされる ・政策の総体によっ  「単位]  -円  年月	成果·効果 て得られる成果・ <b>当初値</b> 0	効果 <b>[単位]</b>	当初値	[単位]	
<u>KPIの</u> 当初値	申請時点 ※施設整備計画上の「事業開始前(現時点)」をご 記載ださい。 (過年度事業のみ) カ. 令和3年度の 事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ. 平成30年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ) ク. 令和元年度増加分 (令和2年度以前の事業のみ) ケ. 令和2年度増加分	$\rightarrow$	当初値 [単位] 1,060 人 計測年月 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の場合 当初値 [単位] 一人	当初値 0 <del>1</del> 計測 2022 年	[単位] - 円 年月	当初值 0	[単位]	当初値	[単位]	
<u>KPIの</u> 当初値	申請時点 ※施設整備計画上の「事業開始前(現時点)」をご 記載ださい。 (過年度事業のみ) カ. 令和3年度の 事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ. 平成30年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ) ク. 令和元年度増加分 (令和2年度以前の事業のみ) ケ. 令和2年度増加分	$\rightarrow$	1,060 人 計測年月 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の場合 当初値 [単位]	0 <del>計</del> 測 2022 年	年月	0		当初値	[単位]	
<u> </u>	業開始前(現時点) Jをご記載(ださい。 (過年度事業のみ) カ、令和3年度の 事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ・平成30年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ) ク、令和元年度増加分 (令和2年度以前の事業のみ) ケ、令和2年度増加分	$\rightarrow$	計測年月 2022 年 3 月 令和3年度以前の事業の場合 当初値 [単位] - 人	11測 2022 年	年月		_			
当初值 ( ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ;	(過年度事業のみ) カ、令和3年度の 事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ、平成30年度増加分 (今和元年度以前の事業のみ) ク、令和元年度増加分 (令和2年度以前の事業のみ) ケ、令和2年度増加分	$\rightarrow$	令和3年度以前の事業の場合の 当初値 [単位] 一人		■ 3 月		年月	計測	-	
( ) ( )	カ. 令和3年度の 事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ. 平成30年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ) ク. 令和元年度増加分 (令和2年度以前の事業のみ) ケ. 令和2年度増加分	$\rightarrow$	当初値 [単位]	のみ、自動表示さ		2022	年 3 月		年月月	
( ) ( )	事業終了時点 (平成30年度事業のみ) キ. 平成30年度増加分 (令和元年度以前の事業のみ) ク. 令和元年度増加分 (令和2年度増加分 ケ. 令和2年度増加分	$\rightarrow$	- A	当初値	れます。令和4年原 [単位]	度事業の場合は 当初値	「 — 」のままで結 [単位]	構です。 当初値	[単位]	
( ) ( )	中成30年度増加分  (令和元年度以前の事業のみ) ク 令和元年度増加分  (令和2年度以前の事業のみ) ケ 令和2年度増加分	$\rightarrow$	日標値(M/) 「24451		-円	_	0	_		
( ) ( )	中成30年度増加分  (令和元年度以前の事業のみ) ク 令和元年度増加分  (令和2年度以前の事業のみ) ケ 令和2年度増加分	$\rightarrow$	目標値 (増分) [単位]	目標値 (増分)	[単位]	目標値 (増分)	[単位]	目標値 (増分)	[単位]	
KPIØ	<ul><li>ク. 令和元年度増加分</li><li>(令和2年度以前の事業のみ)</li><li>ケ. 令和2年度増加分</li></ul>	,	人	1	一円					
KPIØ	(令和2年度以前の事業のみ) ケ. <b>令和2年度増加分</b>	_	Α	1	-円					
KPIØ	ケ. 令和2年度増加分	,	<u> </u>				1			
KPIO	(令和3年度以前の事業のみ)	$\rightarrow$	٨	<del>-</del>	円					
	- A100/F#####/	$\rightarrow$	λ	Ŧ	一円					
	□. 令和3年度増加分									
1	サ. <b>令和4年度増加分</b> ※目標値がゼロの場合、	$\rightarrow$	0人	0 =			回			
	効果が発現し始める 時期をご記載ください。	$\rightarrow$	効果発現開始時期(見込) 2023 年 4 月	効果発現開始		効果発現開始	年 4 月	効果発現開始	年 月	
	シ. 上記キ〜サ累計		目標値 (増分) [単位]	目標値 (増分)	[単位]	目標値 (増分)	[単位]	目標値 (増分)	[単位]	
	(自動表示)	$\rightarrow$			円					
	ス. 備考欄	$\rightarrow$	目標値や目標年月を、半角数	子で記入することが	出来ない、その他	記上表に記載因	難な場合には、	以下偏考欄をご	活用くたさい。	
			実績値 (増分) [単位]	実績値 (増分)	[単位]	実績値 (増分)	[単位]	実績値 (増分)	[単位]	
	(平成30年度事業のみ) Z. <b>平成30年度増加分の</b>	$\rightarrow$	,	1	-円					
	実績値		^	·	1,					
	(令和元年度以前の事業のみ)	$\rightarrow$	,	_	<del>-</del> 円					
Ĺ	実績値				1,					
	(令和2年度以前の事業のみ) タ. <b>令和2年度増加分の</b>	$\rightarrow$		4	-円					
Ľ	実績値		<u> </u>							
	(令和3度以前の事業のみ) チ. 令和3年度増加分の	$\rightarrow$		4	<del>-</del> 円					
Ĺ	実績値									
KPIの 実績値		$\rightarrow$	0 人	0 =	<del>-</del> m	0			]	
見込みではなく実 ツをご記載ください。	ツ. 令和4年度増加分の 実績値	ļ	目標値に対する達成度合い	目標値に対す		目標値に対す			る達成度合い	
		$\rightarrow$	*ERV/61 % ①目標値を達成 ※目標値に対する達成度合い		目標値を達成		目標値を達成 ていない場合の	% み プルダウンでき	発択してください	
			実績値 (増分) [単位]	実績値 (増分)	表示されます。 適 [単位]	明な表示となう 実績値 (増分)	[単位]	<sub>券、</sub> ブルタワフで) 実績値 (増分)	選択してください。 [単位]	
		$\rightarrow$	0人	0 千			口	日播は日本	ス法式度会い	
	テ. KPI増加分の	$\rightarrow$	目標値に対する達成度合い (1)目標値を達成		る達成度合い		る達成度合い 目標値を達成	目標値に対す	る達成度合い	
	ス計(実績)	•	※目標値に対する達成度合い						選択してください。	
			※「KPI増加分の累計(実績)	」については、内閣	閣府で取りまとめた	:上、4段階に分	類し、公表させ	て頂きます。		- の相目に デミコキ5 / キ"エ・
			尚、公表するKPIの実績値は 公表を希望するKPI(2つ)	- 尿則KPI1及UKI	rızcut 9°, KPI	LXUKPI200/2	衣が困難な場	コは、公表を希	≝9のKPIを以下	の惻にこ記載くたさい。
	) /## +v 100	→	実績値や年月を、半角数字で記	己入することが出来	そない、その他上表	に記載困難な	場合には、以下	備考欄をご活用	lください。	
	ト. 備考欄	1								
. 実績値累計(テ)	の目標達成・未達理由	$\rightarrow$	2022年4月以際に禁用で	2022年4日111	吃/- 計田 % 19	2022/5 4 🖽	11敗にか田で			
(達成または未達	をになった理由、及び 後の解決策(案))		2023年4月以降に効果発 現予定。	2023年4月以 予定。	件に別未発現	ノリノ 3年4月	以降に効果発			

#### ○交付金事業の効果(地方創生への効果) [全昌]

3 本事業の効果について、お問かせください。なお、共同申請事業の代表及び単独事業は、設問2のテ「申標値に対する達成度合い」の回答結果等を踏まえて総合的にご判断の上で、お濯びださい。 また、具体的にどのような点で事業の効果を感じたかについて内容をご記載ください。その際、関連する業務やより上位の業務のKPIや統計指標に改善が認められるなど、効果が定量的に 把握・示唆された場合、その内容もご記載ください。

事業効果			事業効果の内容・詳細			
⑤効果の有無はまだわからない			効果の発現が供用開始後の2023年4月以降であり、効果の測定ができていないため。			
<凡例:選択肢>						
① 地方創生に非常に効果的であった	例:全てのK	PIが	目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合			
② 地方創生に相当程度効果があった	例: 一部のK	〈PIガ	行標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合			
3 地方創生に効果があった	例: KPI達成	龙状汤	記は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合	1		

#### C. 自立性担保の進捗

注)これらの設問でいう「令和4年度事業」とは、施設整備そのものではなく、施設整備計画に記載された施設の活用方法等のことを指します。 ○**自立化の進捗状況 「全員**]

4. 本事業の自立化に向けた見込みについて、お聞かせください。

	自立化の見込み	
	①あり	
<凡例:選択肢>		
< <b>凡例:選択肢&gt;</b> ① あり		

### 4-1. 設問4で「あり(①)」と回答いただいた方のみ、お聞かせください。

本事業終了の翌年度における、事業運営コスト(投資に係る支出は除く)に占める 事業収入の割合・一般財源の割合をそれぞれ概算でお聞かせください。

事業収入の割合	1 [		一般	財源	原の割合	
0割		1	LO割ま	たに	まそれ以上	
 			/			11-00-01

注) 事業収入とは、事業の実施に伴って得られる収入 (商品・サービスの売上、施設利用

	料、	企業等からの協賛金など)	を指します。
--	----	--------------	--------

<	凡例:選択肢>						
1	10割またはそれ以上	4	7割	7	4割	10	1割
2	9割	(5)	6割	8	3割	11)	0割
3	8割	6	5割	9	2割		

4-2. **證問4で「あり(①)」と回答いただいた方のみ、お聞かせください。**施設整備計画に記載された自立化の見込みは、当初の見込みどおりに進捗しているかについて、お選びください。 また、財源の確保ができる目途が立っている・立っていない理由についてもご記載ください。

-	CONTRACTOR CONTRACTOR AND CONTRACTOR CONTRAC	
Π	令和4年度事業を踏まえた自立化の進捗	理由
Ī	(1)必要な日主取得等を確保できる目処か立っている	施設官理・建宮資は行政の一般射源とし、健保予正。また、地域住民を主体とした事業建宮組織においては、当該施設を使用した農産物の加工販売等の収益を主な事業財源として自立を目指している。
<	凡例:選択肢>	
	① 必要な自主財源等を確保できる目処が立っている ② 必要額の一部を確保できる目処が立っ	ている

4-3. 設問4で「あり(①) Jと回答いただいた方のみ、お問かせください。今後交付金対象事業期間が終了した後に事業を自立化していくにあたり、主となる事業推進主体の属性をご回答ください。

注)「行政」については、民間事業者に委託・指定管理を行うことも含みます。

「公共的団体等」には公共的団体(特殊法人、公共法人、公益法人、協同組合等)及び、国または自治体が一定程度以上出資している法人を指します。

主となる事業推進主体の属性	その他(下記に記載)	<凡(	列:選択肢>						
①行政			行政	2	民間	3	公共的団体等	4	その他

#### ○自立化の課題 [全員]

5. 令和4年度事業を踏まえて、事業の自立化に向けて課題と感じていることを選択肢よりお選びください。(最大3つ)

1944年後学業を出るべた。学売の日本にに当りて必然とは感じない。こととがあるがある。 選択いただいた課題の解決有無し、その解決方法、援助状未解決の場合は解決案)を、可能な範囲で具体的にご記載ください。 また、解決策を検討するにあたって参考とした情報についても、可能な範囲で具体的にご記載ください。(例:「地方創生事業実施のためのガイドライン」、「地方創生関係交付金の活用事例集」など) ※「別紙|選択肢」シートの凡例より選択ください。

	課題	解決の有無	解決策(または解決案)
課題1	②事業推進体制の構築 (事業実施主体内での 運営推進体制の構築、役割分担の決定)	②現状未解決	農産物の加工・販売等は新たな取組のため、事業運営組織での役割分担やノウハウが確立されていない。事業運営組織と行政・関係団体が定期的に会議を行い、進捗管理やスムーズに活動ができる体制づくり等アドバイスを行う。
課題2	⑥人材の確保 (事業実施主体での単純な労働 力としての人材や今後育成予定の人材など、現時点 で技術・ノウハウ不要な人材)	②現状未解決	農産物の加工販売については、ノウハウを確立しながら事業収益の検証を行い、人件費を確保するととも に、地域内雇用の場として声がけする。
課題3			

# D. 事業の実施状況

#### ○事業実施時に留意した項目 「全員]

6. 貴団体が本事業を実施するにあたって留意した項目について、実施有無を3段階評価の選択肢よりお選びください。

また、各項目の取組内容について、「事業実施や事業計画に反映したか(反映した場合は「〇」)」についても、お聞かせください。 注)各項目の詳細は、内閣府から公表している「地方創生事業実施のためのガイドライン」総論 - 皿. 事業化プロセス編に記載していますので、必要に応じてご参照ください。

### 【事業アイデア・事業手法の検討段階】

	7 177 事来于丛吟[秋阳]		_	
	設問	3段階評価	<凡例:選択肢>	事業実施や事業計画に 反映したか (反映した場合は「〇」)
ア.	地域住民や利害関係者との話し合いを通じて課題やニーズを明確化している	①確実に実施した	① 確実に実施した	0
۲.	定量的・客観的な分析を通じて地域の実態やニーズを捉えている	②概ね実施した	② 概ね実施した	0
ウ.	地域の特色ある資源や強みを活用している	①確実に実施した	③ 実施していない	0
I.	事業手法の検討に外部人材・知見を活用している	①確実に実施した		0
オ.	異なる分野の政策を組み合わせた事業とするため、団体内の複数部局や様々な分野の民間企業と連携している	②概ね実施した		0
カ.	スケールメリットや人材・ノウハウ融通のため、複数の地域間で連携している	②概ね実施した		0
+.	事業実施体制の構築において、地域の企業・団体等の既存組織・ネットワークを活用している	②概ね実施した		0
ク.	関係者の役割・責任について明確化している	②概ね実施した		0

「事業アイデア・事業手法の検討段階」において、上記の「事業実施や事業計画に反映した」に「〇」と回答した事項について、具体的に事業実施や事業計画等に対し、そのように反映したかご記載ください。

本事業は,高知県で取り組む「集落活動センター」事業として,地域住民との協議や実態・ニーズの把握等上記内容について概ね協議・検討しており,事業実施や事業計画に反映している。

#### 【事業の具体化段階】

	設問	3段階評価	<凡例:選択肢>	事業実施や事業計画に 反映したか (反映した場合は「〇」)
ケ.	資金調達の方法や事業採算性など事業が継続性をもって自走していくことのできるプロセスを明確化している	②概ね実施した	① 確実に実施した	0
	経営視点からの検証のため、事業実施経験のある人材を活用している、または知見ある外部専門家から助言を受けている	②概ね実施した	② 概ね実施した	
サ.	事業終了までの詳細な工程計画(四半期単位、月単位等)を策定している	②概ね実施した	③ 実施していない	
シ.	事業と直接性があり、客観的な成果を表すKPIを選定し、妥当な水準の目標値を設定している	②概ね実施した		0

「事業の具体化段階」において、上記の「事業実施や事業計画に反映した」に「〇」と回答した事項について、具体的に事業実施や事業計画等に対しどのように反映したかご記載ください。

本事業は、高知県で取り組む「集落活動センター」事業として、収支計画やKPI設定等上記内容について概ね協議・検討しており、事業実施や事業計画に反映している。

### 【事業の実施・継続段階】

	問分	3段階評価	<凡例:選択肢>	事業実施や事業計画に 反映したか (反映した場合は「〇」)
ス.	事業実施主体間で定期的にコミュニケーションを行っている	②概ね実施した	① 確実に実施した	
t.	KPIの進捗について定期的に管理している	②概ね実施した	② 概ね実施した	0
У.	庁外に担い手となるキーパーソンや、事業を継続的に進めていくマンパワーを確保している	②概ね実施した	③ 実施していない	
9.	事業の目的・目標や生じつつある効果等の現状、事業がもたらすメリットについて情報発信し、事業実施に対する納得感を顧成している	②概ね実施した		
<b>F</b> .	地域住民・事業者や利害関係者が事業の推進や改善に参加できる仕組みをつくっている	③実施していない		

「事業の実施・継続段階」において、上記の「事業実施や事業計画に反映した」に「〇」と回答した事項について、具体的に事業実施や事業計画等に対しどのように反映したかご記載ください。

#### 【事業の評価・改善段階】

	設問	3段階評価	<凡例:選択肢>	事業実施や事業計画に 反映したか (反映した場合は「〇」)
ツ.	外部組織や議会等により事業の効果を多角的に評価検証している	①確実に実施した	① 確実に実施した	
テ.	KPIの達成状況を定期的に確認し、未達成の場合はその要因を分析している	①確実に実施した	② 概ね実施した	
۲.	事業の評価を踏まえて対応策を決定し、実行に移している	③実施していない	③ 実施していない	
ナ.	事業の改善方針について次年度以降の事業計画に反映している	③実施していない		

「事業の評価・改善段階」において、上記の「事業実施や事業計画に反映した」に「○」と回答した事項について、具体的に事業実施や事業計画等に対しどのように反映したかご記載ください。

#### ○政策間連携 [全員]

7. 貴団体が行っている政策間連携について、連携している分野をお選びください。(最大3つ)

また、政策間連携に関して、特に工夫した内容がある場合は併せてご記載ください。

J	主法(している)以来力主(成人3フ)
1	①農林水産分野
2	⑧小さな拠点分野

特に工夫した内容

・地域の特産物であるイタドリや梅などを活用し、新たな加工品を生み出し、付加価値をつけて販売することで、地域外からの収益増を目指す。また、特産品の販売を促進することにより、地域住民の農産物の生産意欲の向上、耕作放棄地対策に繋がり、農地保全・農業振興に寄与する。 ・地域福祉の推進として、拠点施設に個人の健康状態が把握できる健康測定機器を設置し、保健師とオンラインで健康相談ができる環境を整備し、個人の健康意識の高揚や健康寿命の延伸を図るとともに、地域での健康づくり活動に積極的に取組む土壌を形成した。

#### <凡例:選択肢>

1	農林水産分野	3	ローカルイノベーション分野	(5)	人材分野	7	ワークライフバランスの実現等	9	コンパクトシティ等
(2)	観光分野	(4)	生涯活躍のまち分野	(6)	若者雇用対策	(8)	小さな拠点分野	(10)	なし

○政策立案の万次												
8. 貴団体	ア. 政	策の企画立案に当たり RESAS、e-STATに掲	、解決課題を発見 引載されている政府	見するため、統計情報			解決課題	の選定にあた	り、その課題が行政	なが解決すべる	き課題か確認を行った	<u> </u>
0	-	検索を目的とした活用を 決課題を発見するため		赴いて、住民の意見	を聞いた	O カ.				いへの参加、	専門誌や情報誌の	
	_	決課題の検討にあたり	、地域の実態やニー	ーズの把握を目的とし	た現地	O <b>‡</b> .	政策手段	め検討にあた	fなど)を行った り、類似した取り組	みを行ってい	る自治体などへの	
0	工. 解	問調査を実施した 決課題の検討にあたり、			た	O 2.	現地視察政策手段		り、有効性・経済性	生・効率性の	詳細な検討を行った	
8-1. 設問8で		ンケート調査を実施(ま (策の企画立案に当たり			RESAS·V-RESAS	、e-STATに掲載る	されている』	政府統計等)	を活用した(KPI	の設定や検索	気を目的とした活用を	除〈)」
を選択し		こは、具体的に活用した (及びデータベース) の流			べださい。(○はいくつで 細(ウ・エ・オでどのような		か)	活用方法(	どのようにデータを活	用したか)		
	T P	7. RESAS										
	=	イ. V-RESAS D. e-STATに掲載さ	れている政府統計	·等								
	፱	E. オルタナティブデータ	9									
8-2 事業の		t. その他(地域独自 兄を確認する手法につい										
0 E. +xv	○事	事業の進捗状況を把握 亥当する場合、どの程度	するための関係者	の会合を定期的に開	間催している。	①1カ月に1回以	上	1 17	: 選択肢> 同に1回以上 3カ月に1回程度	<ul><li>3 半年に1日</li><li>4 1年に1日</li></ul>		
		事業の進捗状況を把握 亥当する場合、具体的が 具体的な指	な指標名、確認の		ストランの売上高」等)を いて、ご記載ください。 確認の頻度		Jングしてい	<b>ె</b>		活用方法		
	<i>₹</i>	その他の方法を採用して	いる。※具体的な	方法について、下記	にご記載ください。		•					
8-3. 政策立	文案を行う	う上で、収集に困っている	る、または必要だが	入手できていないデー	-タがあれば、ご記載くだる	きい。(例:〇〇	のデータがる	あれば○○に	舌用できるため提供	<del>、</del> してほしい。)	)	•
事業実施体制												
9. 頁団体の	の 事業 美加	他体制についくお聞かて 組織体制	さくたさい。※その他		由記載欄に詳細をご記	車気くたさい。	9-1	. 現仕行つ(			<i>、</i> 。(○はいくつでも)	
				担一舰员	【配直状况【单位:人】			主な業務	内容(下記より該	当するものをさ	お選びください※複数	(選択り)
		①専門部署(課・室)	)を設置	地方創生専		0		運営に係る乳	終注や物品調達等		お選びください※複数 業務	0
			)を設置		従職員	0 2	事業		終注や物品調達等 目談対応			
	例:選択	①専門部署(課・室)	)を設置	地方創生専	従職員	0 2	事業イベン 事業	運営に係る発 実施に係る材 ント等開催支 者等の事業打	経注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員	の各種調整第 派遣	業務	0
	<b>列:選択</b> 専門部署	①専門部署(課·室)	)を設置	地方創生専	従職員	0 2	事業イベン事業マーク	運営に係る発 実施に係る材 ント等開催支 者等の事業打	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 ・チ支援や各種デー	の各種調整第 派遣	業務	0
① ② ③	<b>列:選択</b> 専門部署 企画担当 その他(	①専門部署(課・室)    肢>   (課・室)を設置   (課・室)を設置   (課・室)を設置   (部署で対応   下記に状況を記載)	)を設置	地方創生専	従職員	0 2	事業イベン事業マーク	運営に係る系 実施に係る材 ント等開催支 者等の事業打 ケティングリサー	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 ・チ支援や各種デー	の各種調整第 派遣	業務	0
① ② ③ ③ ② ③	<b>列:選択</b> 専門部署 企画担当 その他(7	①専門部署(課・室)  「肢〉  「ほ、室)を設置  が部署で対応  下記に状況を記載)  [5]		地方創生専他業務との兼	従職員	0 2 2 の他の場合は、自	事業イベン事業マーク	運営に係る発実施に係る株 実施に係る株 シト等開催支 養等の事業計 ケティングリサー 他(下記に概	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
① ② ③ ③ ② ③	例:選択 専門部署 企画担当 その他(で 況 [全」の連携の呼	①専門部署(課・室) 肢〉 (課・室)を設置 (課・室)を設置 作記で対応 下記に状況を記載) 員】 内容について、下記区生 産業界	分(産・学・金・労 大学	地方創生専他業務との兼	経職員 東務職員	0 2 2 の他の場合は、自 言論界	事業イベン事業マーク	運営に係る発実施に係る株 実施に係る株 シト等開催支 養等の事業計 ケティングリサー 他(下記に概	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載)	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
① ② ③ ③ ② ③	例:選択 専門部署 企画担当 その他(「 記、【全! の連携の「	①専門部署 (課・室)	分(産・学・金・労 大学 ・個別相談・打合 せの実施	地方創生専 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 表務職員 とにお選びください。※そ 労働団体		事業イベン事業マーク	運営に係る野 実施に係る村 ント等開催支 書者等の事業計 ケティングリサー 他(下記に概	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
① ② ③ ③ 10. 民間との	例:選択 専門部署 企画担当 その他(「全! の連携のの連携のの 注)	①専門部署 (課・室)    (課・室) を設置   (課・室) を設置   (課・室) を設置   (報・室) を設置   (報・室) を設置   (報・室) を設置   (報・客) を設置   (本) を記述が、下記区が   (本) を記述が、下記区が、下記区が、下記区が、下記区が、下記区が、下記区が、下記区が、下記区	分(産・学・金・労 大学  個別相談・打合  せの実施  SCO団体等、地域の  団体との連携内容	地方創生専 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 東務職員 とにお選びださい。※その 労働団体  たを想定。 を選択	言論界	事業イベン事業マーノその付金を担け、日本の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	運営に保る外 実施に係る朴 ント等開催支 オ音等の事 サティングリサー 他(下記に根 に詳細を記載 土業	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
① ② ③ ③ 10. 民間と 連携へ	例:選択 専門部署 企画相当 その他( での連携のの連携のの 注)く、	①専門部署 (課・室)    (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (調・管で対応 下記に状況を記載)    (調・ では、下記 区・ 産業界	分(産・学・金・労 大学 個別相談・打合 せの実施 5(り団体等、地域の 団体との連携内容 ② IS議会への	地方創生専 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 東務職員 とにお選びださい。※その 労働団体	<b>言論界</b> (4) その他	事業イベン事業マーノその付金を担け、日本の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	運営に係る野 実施に係る村 ント等開催支 書者等の事業計 ケティングリサー 他(下記に概	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
① ② ③ ③ 10. 民間と 連携へ	例:選択 専門部署 企画相当 その他( での連携のの連携のの 注)く、	①専門部署 (課・室)    (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (調・管で対応 下記に状況を記載)    (調・ では、下記 区・ 産業界	分(産・学・金・労 大学 個別相談・打合 せの実施 5(り団体等、地域の 団体との連携内容 ② IS議会への	地方創生専 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 表務職員 とにお選びください。※そ 労働団体 を想定。 を選定。	<b>言論界</b> (4) その他	事業イベン事業マーノその付金を担け、日本の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	運営に保る外 実施に係る朴 ント等開催支 オ音等の事 サティングリサー 他(下記に根 に詳細を記載 土業	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
10. 民間との 連携内 10. 民間との 連携内 10-1. 特に (住民理解度	例:選択 専門部署 企画担当 その他((全) の連携のの連携のの連携のが (3) 注)	①専門部署(課・室) (課・室)を設置 (課・室)を設置 (課・室)を設置 (部署で対応 下記に状況を記載) 員] 内容について、下記区・ 産業界 ・個別相談・打合せ ③ の実施 ) その他: NPOや地域・ 凡例: 選択肢〉 貴[ ① 事業主体として参画 も引する外部団体・人材	分(産・学・金・労 大学 個別相談・打合 せの実施 次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② は議会への「 対がいれば、事業者	地方創生専 他業務との東 ・・言・士・その他)ご 金融機関 ※複数ある場合は上位 参加 ③ 個別 ・・・選手を表示で果たし	従職員 展務職員  とにお選びください。※そ  労働団体  を想定。 を選定。 を選択。  を選択。  を機能・打合せの実施	言論界 ④ その他 ださい。	事業イベン事業マーノその付金を担け、日本の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	運営に保る外 実施に係る朴 ント等開催支 オ音等の事 サティングリサー 他(下記に根 に詳細を記載 土業	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
10. 民間との 連携内 10. 民間との 連携内 10-1. 特に (住民理解度	例:選択 専門部署 企画担当 その他で「 <b>決 【全</b> 」 (3) 注) (3) 注) (2) (2) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	①専門部署 (課・室)	分(産・学・金・労 大学  個別相談・打合 せの実施  びり団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会へのは 対がいれば、事業技	地方創生専 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 東務職員 とにお選びください。※その 労働団体  をを想定。 を選択 用談・打合せの実施  た役割についてご記載ない	言論界 ④ その他 ださい。	事業イベン事業マーノその付金を担け、日本の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	運営に保る外 実施に係る朴 ント等開催支 オ音等の事 サティングリサー 他(下記に根 に詳細を記載 土業	注や物品調達等 目談対応 援 推進主体への職員 チ支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ	の各種調整等派遣・タの提供等に	業務	0
10-1. 特に 10-1. 特に 11-1. 本事業	例:選択 専門部署 全の他 (	①専門部署 (課・室)  は (課・室) を設置	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合 世の実施  「次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業  結果を地域住民  「負」  「も結果を地域住民  「も結果を地域住民	地方創生専 他業務との東 ・・言・士・その他)ご 金融機関 ・活性化に取り組む団体 ※複数ある場合は上位 参加 ③ 個別 ・選択肢> 公表しているかどうか	従職員 東務職員 とにお選びください。※そで 労働団体 を想定。 を選択 用設・打合せの実施 た役割についてご記載く いたついて、お聞かせくだる	言論界  ④ その他  ださい。	事業イベミング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステ	運営に係る多条 実施に係る材 力等開催を 力等開催を 方ティングリサー 他 (下記に根 工業 連携なし	注と物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他※自由配	の各種調整部	業務	0
10-1. 特に 10-1. 特に 11. 本事業 12. 本事業	例:選択 専門部署 20他 (7 を) を 20他 (7 を) を 20他 (7 を) を 20他 (7 を) を 20世 (7	①専門部署(課・室)  は (課・室) を設置 (課・室) を設置 (部署で対応 下記に状況を記載)	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合 せの実施  「父の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業指 結果を地域住民に 「人」 「は、「して取り上げたもの	地方創生専 他業務との東 ・・言・士・その他)ご 金融機関 ※複数ある場合は上位 参加 ③ 個別 推進に当たって果たし に公表しているかどうか にのは、選択肢と 公表しているかどうか。 にのは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、こ	従職員 東務職員 とにお選びください。※そ  労働団体  を想定。 を選定。 を選択  た役割についてご記載く  いてついて、お聞かせくだる	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に	事業イベン・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・	運営に係る多条 実施に係る材 大学開催を 大学開催を 大学の事業 カティングリサー 他(下記に概 土業 連携なし	注と物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他※自由配	の各種調整部	業務	0
10-1. 特に 10-1. 特に 11. 本事業 12. 本事業	別:選択   中門部電台   中部部電台   中部電台   中語   中語の   中	①専門部署(課・室)  は (課・室) を設置 (課・室) を設置 (部署で対応 下記に状況を記載)	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合 せの実施  「父の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業指 結果を地域住民に 「人」 「は、「して取り上げたもの	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 東務職員 とにお選びださい。※そ  労働団体  をを想定。 を選択  た役割についてご記載が  かについて、お聞かせくだる  小について、事業開始前  場合は、本事業の内容も	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に  「事	事業イベミング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステング・ステ	運営に係る各集 (原名 ) 東極に係る	注と物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他※自由配	の各種調整部派遣 タの提供等に	業務	(A)
10-1. 特に 10-1. 特に 11. 本事業 12. 本事業	別:選択 「中門部帯 「中門部帯 「中門部帯 「中門部帯 「中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	①専門部署(課・室)  ( ) 専門部署(課・室)  ( ) 長野 ( ) を設置 ( ) 日野 ( ) を記して、下記区分産業界  ( ) 日野 ( ) 日野 ( ) を認定 ( ) 日	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合 世の実施 「次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業  結果を地域住民に して取り上げたもの 対面・オンラインを	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・ニ・士・その他)ご 金融機関 ・活性化に取り組む団体 ※複数ある場合は上位 参加 ③ 個別 ・進進に当たって果たし ・選択肢> ・公表しているかどうた ・のは、選択肢> ・公表しているかどうた ・の、広報媒体形式の対 関わない ・回)  ・ 実料	従職員 東務職員 とにお選びください。※そ 労働団体 を想定。 を選択 相談・打合せの実施 た役割についてご記載くが いこついて、お聞かせくださ 公表していない いこついて、事業開始前 場合は、本事業の内容も	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に  「事	事業イベミング・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	運営に係る各 実施に係る 大等の 事業を 大等の でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	注と物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他《自由記》	の各種調整が深遺々の提供等にいる。	業務  に係る支援  はいくつでも)	(A)
10-1. 特に 10-1. 特に 11. 本事業 12. 本事業	別:選択 「全国 「	①専門部署(課・室)  (課・室)を設置 (課・室)を設置 (評・室)を設置 (評・話に状況を記載)  (調・下記に状況を記載)  (調・下記に大況を記載)  (調・下記に大況を記載)  (記・下記を全産業界  (国別相談・打合せ の実施 (国・選択肢〉 貴近 (国・選択肢〉 貴近 (国・選択肢〉 貴近 (国・選択肢〉 貴近 (国・選択肢〉 貴近 (国・選択して) (国・選択し	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合 世の実施 「次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業  結果を地域住民に して取り上げたもの 対面・オンラインを	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・ニ・士・その他)ご 金融機関 ・活性化に取り組む団体 ※複数ある場合は上位 参加 ③ 個別 ・進進に当たって果たし この表しているかどうた に例:選択肢> 公表しているかどうた のの:選択肢> いた報媒体形式の対 関わない 回) 案系表	従職員 東務職員  とにお選びください。※その  労働団体  を想定。 を選択  用談・打合せの実施  た役割についてご記載く  公表していない  外について、事業開始前、 場合は、本事業の内容で  情傍観者数(人) 環でいる場合の心記載	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に  「事	事業イベミング・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	運営に係る各体の (保存) (保存) (保存) (保存) (保存) (保存) (保存) (保存)	注と物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他《自由記》	の各種調整が深遺々の提供等にいい。	業務	
① (全民連携の状) 10. 民間との 連携内 10-1. 特に 11. 本事業 (会議 くほ	例:選択 「全時間 「	①専門部署(課・室) (課・室)を設置 (課・室)を設置 (課・室)を設置 (関・室)を設置 (関・室)を設置 (関・室)を設置 (関・電))その他: NPOや地域こ の実施 の ・ NPOや地域こ 、	分(産・学・金・労 大学  個別相談・打合 せの実施  がり団体等、地域の 団体との連携内容  は議会への 対がいれば、事業 対 結果を地域住民にして取り上げたもの 対面・オンラインを	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・言・士・その他)ご 金融機関  活性化に取り組む団体 ※複数ある場合は上位 参加 ③ 個別 ・進雄に当たって果たし  こ公表しているかどうた へ例:選択肢> 公表しているかどうた 、広報媒体形式の対 関わない 回) 案 ・ に 回 回 回 回 回 回 回	従職員 東務職員  とにお選びください。※その  労働団体  を想定。 を選択  用談・打合せの実施  た役割についてご記載く  公表していない  外について、事業開始前、 場合は、本事業の内容で  情傍観者数(人) 環でいる場合の心記載	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に  「事	事業イベミ 事業イベミ マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	運営に係る各体に係る体系を (	注と物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他《自由記》	の各種調整が深濃タの提供等に	業務	
① (全民連携の状) 10. 民間との 連携内 10-1. 特に 11. 本事業 (会議 くほ	別:選択 「全部 日本	①専門部署(課・室)  ( ) 専門部署(課・室)  ( ) 接入  ( ) 経費 ( ) を設置  ( ) 経費 ( ) を設置  ( ) ( ) の表にのいて、下記区分産業界  ( ) ( ) の表にのいて、下記区分産業界  ( ) ( ) での他:NPOや地域ファルの場合は、対象は対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合 せの実施  「次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業 対 結果を地域住民はして取り上げたもの 対面・オンラインを 「 素積開催数(	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・ニ・士・その他)ご 金融機関  活性化に取り組む団体 ※複数ある場合は上位 参加 ③ 例別 ・進進に当たって果たし  この表しているかどうか ・風例:選択肢> 公表しているかどうか ・気がいる。 ・気がいるがいる。 ・気がいる。 ・変れ	従職員 東務職員  とにお選びください。※そで  労働団体  を想定。 を選択  相談・打合せの実施  た役割についてご記載な  かについて、お聞かせくださ  公表していない  外について、事業開始前  場合は、本事業の内容な  したでは、  人人  人人  人人	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業ペパン・ まっています まっています できます まっています できます まっています まっています はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい は	運営に係る各体に (保 の	注や物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他×自由記 を指しています。 素積開催数(「	の各種調整が深遺々の提供等にいい。	業務  「係る支援  「係る支援  「験情情観者数(  「おきゅう)	
① (全民連携の状) 10. 民間との 連携内 10-1. 特に 11. 本事業 (会議 くほ	別:選択 「全間 「	①専門部署 (課・室)  (課・室) を設置 (課・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・型・力・で、下記区・定業界 (個別相談・打合せ の実施 (のま) での他: NPOや地域、の実施 (のま) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合 せの実施  「次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業 対 結果を地域住民はして取り上げたもの 対面・オンラインを 「 素積開催数(	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 東務職員  とにお選びください。※そで  労働団体  を想定。 を選択  相談・打合せの実施  た役割についてご記載な  かについて、お聞かせくださ  公表していない  外について、事業開始前  場合は、本事業の内容な  したでは、  人人  人人  人人	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業 イベミ マー/ その	運営に係る存在に係る存在に係る存在に係る存在に係る存在に係る存在に係る存在に係る存在	注と物品調達等 選選 推進主体への職員 子支援や各種デー 要を記載) の上、ご記載くださ その他《自由記》	の各種調整が派遣アの提供等にいる。	業務  「係る支援  「係る支援  「験情情観者数(  「おきゅう)	
① (全民連携の状) 10. 民間との 連携内 10-1. 特に 11. 本事業 (会議 くほ	別:選択等 (3) 注 (3) 注 (4) (3) 注 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	①専門部署 (課・室)  (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を設置 (調・室) を認識 (調・室) を認識 (調・水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合性の実施 「次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業 対がいれば、事業 対応・オンラインを 「製精開催数(	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 東務職員  とにお選びください。※そで  労働団体  を想定。 を選択  相談・打合せの実施  た役割についてご記載な  かについて、お聞かせくださ  公表していない  外について、事業開始前  場合は、本事業の内容な  したでは、  人人  人人  人人	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 か結果を定期的に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業ペパン・サイン・ 事業 開始後 信い おいま の まん の	運営に係る各大学の場合である。 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	注と物品調達等 下表現の を表現して をまれて	の各種調整が派遣アの提供等にいる。	業務  「係る支援  「係る支援  「験情情観者数(  「おきゅう)	
① (全民連携の状) 10. 民間との 連携内 10-1. 特に 11. 本事業 (会議 くほ	別・選択 事門部署当 27 (全部 12 年 12	①専門部署 (課・室)  (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) を設置 (課・室) (まず) (まず) (まず) (まず) (まず) (まず) (まず) (まず	分(産・学・金・労 大学  「個別相談・打合性の実施 「次の団体等、地域の 団体との連携内容 ② 協議会への 対がいれば、事業  結果を地域住民にして取り上げたもの 対面・オンラインを  素積開催数(  詳細(その他の  該当ページの	地方創生専 他業務との東 他業務との東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	従職員 表別職員 とにお選びください。※そ 労働団体 を想定。 を選択 相談・打合せの実施 た役割についてご記載く 公表していない 外について、事業開始前 場合は、本事業の内容 、人人 人人 人人	言論界  ④ その他 ださい。  ならびに事業開始 ・	事業(パン) 事業(の) 事業(の) 事業(の) 事業(の) 事業(の) 事業(の) また。 関連を持ち、 は、	運無保係各株支援を持ち、 は、	注と物品調達等  下支援や各種デー要を記載)  の上、ご記載くださ  その他※自由記  「詳細(その他の  「該当ページの	の各種調整が派遣アの提供等にいる。	業務  に係る支援  に係る支援  素積傍観者数(  素積傍観者数)  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

12-1. 設問11で「②公表していない」を選択した自治体は非公表の理由を下記にご記載ください。

# E. 効果検証 ○議会または外部組織による効果検証 [全員]

			事業の評価について、お聞かせくだ		> = <del>                                    </del>	
議会	会による効果検証の有無		よる本事業の評価	議会から	らの事業に対するフィードバックがあれば	、内容をご記載くたさい。
	①実施した 	①本事業の内容がKi	PI達成に有効であった、との意見			
外部組	組織による効果検証の有無	外部組織	による本事業の評価	外部組織	からの事業に対するフィードバックがあれ	ば、内容をご記載ください。
	①実施した	①本事業の内容がKF	PI達成に有効であった、との意見			
①	L例:選択肢> <b>連加</b> 連施した 連施予定 連施プない (予定)	② 本事業の内容が	《PI達成に有効であった、との意見 《PI達成に有効とは言えない、との意見			
貴団体もしく( ア. 身 イ. ま ウ. 影	は貴団体が効果検証を委託し 事業の状況及び現状の課題を 計画との比較を行っている 果題の優先順位付けを行ってし 事業における原因・阻害要因を	でいる団体が、効果検証を 把握している	施した上回答いただいた方のみ、を 注行うにあたって実施した項目につい オ・適切な分析手法を検討し込 力・統計データ等の証拠から、3 キ・阻害要因について対応策を ク・新計画を立ている しない(予定)」と回答いただいた	て、お聞かせください。 ( 〇 に 軽択している 宇量的・客観的に地域の課 検討している	が、	対応策や新計画の実施を行っている 定量的な分析結果を公表している
	1)実施した」と回答いただいた2		こと感じられる工夫がある場合は以	下にご記載ください。		
議会または夕 ①効果検記 14-2. <b>設問13で</b> 「0	効果検証を通じた事証において「改善が必要」との指 る る ①実施した」と回答いただいた	びた、事業の実施状況の見 事業見直しの状況 目摘はなく、事業は適切に身 方のみ、お聞かせください。	直しについて、お聞かせください。	② 効果検証 ③ 効果検証		改善を図っている 大では適切な改善が図られていない
(例:KPI以	(外の指標の進捗、市民アンケ	ートによる効果の把握など)				
	分析手法			具体的な	内容	
	④実施していない					
また、活用した	データ(及びデータベース)に、	ついて、それぞれどのように活 もに、位置情報やクレジットカ		P握され、定期的に提供される	データを指します(V-RESASは含みません 用方法(どのようにデータを活用したか)	
	ア. RESAS	JAN.	計画(アエバ (このなりな)	) ELIMOICIS )	カガム (このようこ) アモ山市のにかり	<u>'</u>
=	イ. V-RESAS					
一	ウ. e-STATに掲載されてい	る政府統計等				
	エ. オルタナティブデータ					
=	オ. その他 (地域独自の統語 カ. 活用していない	†調査やアンケート調査等)				
	<b>中での課題・苦労、及びそれに</b> 事業を進める中で特に苦労した	ことや課題だと感じたことを	<b>上位から順に</b> 最大で3つまで、お選			
特に	苦労したこと(3つまで)		営や技術ノウハウを有する人材の確 は域内・地域外の事業者、住民)と			
(‡	持にない場合は空欄)		3ビジネスモデル・資金繰りの検討	00间走 日志///成		
		<凡例:選択肢>				
		<ol> <li>事業推進体制の検討</li> <li>事業経営や技術ノウバラ</li> </ol>	)を有する人材の確保・育成		⑦ 庁外・組織外 (地域内・地域外の事) ⑧ 現場実態を踏まえた設計・工程等の見	
		③ ビジネスモデル・資金繰り			9 共同申請者との調整・合意形成	
		④ 事業実施場所(施設・ ⑤ 規制・許認可への対応	設備)の検討		<ul><li> データの収集</li><li> ここの他(例:予期せぬ外部環境変化</li></ul>	が記さった 第)
			原課、財政課等) との調整・合意形成		※9については、共同申請事業の場	
		「⑪その他」を選択した場	場合は、その内容を具体的にご記載	ください。		
		「⑪その他」を選択した場	易合は、その内容を具体的にご記載	ください。		
16.1 <b>Ppp 16</b> 5	・同父いもだいも 大のる ・ や悶・		<b>帚合は、その内容を具体的にご記載</b>	Kださい。		
設問16の また、改善	対策案を検討するにあたって参	かせください。 と内容に対応して、取組を追き者とした情報についても、同	生めながら修正・改善を行われた場	合、もしくは解決できた場合 い。 (例:「地方創生事業実施	、その内容について、可能な範囲で具を ものためのガイドライン」、「地方創生関係交付金 さい。	
設問16の また、改善 注)施 <b>農産物の加</b>	課題・苦労で1番目に回答した 対策案を検討するにあたって参 施設整備計画の申請時点での想象	かせください。 と内容に対応して、取組を進 き考とした情報についても、『 をとの相違点に対し、事業の影	進めながら修正・改善を行われた場 可能な範囲で具体的にご記載くださ 実施中において、修正・改善により取組	合、もしくは解決できた場合 い。(例:「地方創生事業実施 を前進させた点をお聞かせくだ。	ものためのガイドライン」、「地方創生関係交付á さい。	
設問16のi また、改善 注)施 <b>農産物の加</b> の活動開始 16-2. <b>設問16</b> 空 設問16のi また、改善	課題・苦労で1番目に回答した 対策案を検討するにあたって参 態整無計画の申請時点での想す D工作業において、適切な衛生 出に向けて準備を進めた。 回答いただいた方のみ、お問力、 課題・苦労として回答した内容 対策案を検討するにあたって参	かせください。 た内容に対応して、取組を述 考さした情報についても、 定さの相違点に対し、事業の 主管理をしながら作業をする かせください。 記述されて、現状まだ修正・ 記述されて、現状まだ修正・ 記述されて、現状まだ修正・ 記述されて、現状まだ修正・ に、これでは、 に、 に、これで、 に、これでは、 に、これでは、 に、これでは、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	まめながら修正・改善を行われた場合 可能な範囲で具体的にご記載くださ 実施中において、修正・改善により取組 にためのノウハウや知識が、地域住民 改善が行われていない場合、今後の	会、もしくは解決できた場合 い。(例:「地方創生事業実施を前進させた点をお聞かせくだ。 民や連営組織には乏しいこと ・ 改善対策案の内容について い。(例:「地方創生事業実施	ものためのガイドライン」、「地方創生関係交付á さい。	金の活用事例集」など) イザーの助言をもらいながら、施設建設後 さい。

### Ⅱ. その他

#### ○事例の成功要因 [全員]

17. 本事業の成功要因について、実施した工夫(及びその特徴)とともにお聞かせください。(上から重要な順に最大3つ)

事例の成功要因	⑤地域住民の理解と参画、地域ぐるみの機運の醸成
	型の城口玉が工作となって事業に取り組む恵志があるか、頻繁に協議をする中で雑誌しながら進めるともに、継続して取り組むことができるよう、例えば農産物加工における品目を絞るなどして、無理のない活動内容とすることにした。

事例の成功要因	⑪魅力的な地域資源の活用
実施した工夫及びその特徴	対象となる地域は中山間地域であり、山菜などの地域資源が豊富にあることから、それらに付加価値をつけ特産品として市場に出すことで、地域経済の好循環を生むとともに、地域の魅力発信につながる。

事例の成功要因	⑦政策間連携の充実
実施した工夫及びその特徴	特権物の加工作業(合わせく、地場住民の健康管理のために、健康測定機器の設置やオンラインで健康相談ができる「スマートヘルスケア事業」に取り組むことで、当該施設に地域住民が集いコミニケーションをしながら、積極的に健康づくりに取り組むことができる場とする。とができた。

17-1. 「地方創生関係交付金の活用事例集」の掲載事例として、本事業を取り上げるべきかについて、お聞かせください。

事例の自己推薦	②課題解決のための取組内容が他団体の参考となるため推薦する
---------	-------------------------------

#### <凡例:選択肢>

1	推進力のある事業主体の形成
2	部署横断的なコミュニケーションの密な実施による意識の醸成
3	複数担当者による事業の推進
4	民間活力を軸とした官民(民官)協働の推進
(5)	着実で実効性のある効果検証による強靭な事業運営
6	地域間連携の充実
7	政策間連携の充実
8	事前の調査、分析による課題の明確化と事業の目指すべき方向付け
9	課題の優先順位付けを行い、適切な順序で方策を検討
10	適切なKPIの設定
11)	魅力的な地域資源の活用
(12)	高い自立性の確保
13)	専門的知見を持った外部人材の活用/ 外部人材が活躍しやすい環境整備
14)	地域人材の育成による事業の自立性、継続性の担保
(15)	地域住民の理解と参画、地域ぐるみの機運の醸成
16)	データの活用(RESAS・V-RESAS、e-STATに掲載されている政府統計等)
17)	その他

#### <凡例:選択肢>

	計画を上回る大きな効果を上げた事業として推薦する
2	課題解決のための取組内容が他団体の参考となるため推薦する
3	課題や苦労が他団体への示唆に富むため推薦する
4	その他の理由により推薦する

新型コロナウイルス感染症の影響 [全員]18. 新型コロナウイルス感染症による事業への影響度と事業の進捗状況について、事業への影響度や今後の方針を選択した上で可能な範囲で詳細にご記載ください。

事業への影響度	具体的な内容
②一定程度の影響を受けている	施設建設において、一部機器手配の遅延や価格高騰などはあったものの、進捗に大きな影響はなかった。

注)新型コロナウイルス感染症による事業環境悪化だけでなく、事業環境改善につながった場合についてもご記載ください。

③ 事業の改善(コロナ禍に伴い事業の効果が見込みを下回ったことから見直し(改善)を行う(または、行った))

< 凡例:選択肢> ① 多大な影響を受けている ② 一定程度の影響を受けている ③ 影響を受けていない

コロナを踏まえた本事業の今後の方針	具体的な内容	l
①事業を継続(コロナ禍においても計画通りに		ı
事業を継続する(または、概ね同内容で継続	コロナの収束に伴い、施設が完成し、事業運営組織の活動がスタートしたことから、今後も計画通り事業を継続する。	ı
する))		ı
<凡例:選択肢> ① 事業を継続(コロナ禍に	おいても計画通りに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する))    事業の縮小(コロナの影響に伴い事業を縮小する)	
② 事業の発展 (コロナ湖と	(1) 2   事業の中上 (維持のお事業実施を予定していたがつける影響に残まる中にする (またけ した) )	1

18-1. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも K P I を達成するために取り組んだ工夫等についてご記載ください。

コロナの状況を注視しながら、慎重に進めた。

○フィードバックレポートに関する意見・要望 [全員] 19. デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生拠点整備交付金)事業実施結果について、全国の地方公共団体により報告された「デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生拠点整備交付金) 事業(様式 2)」の集計・分析を実施しフィードバックレポートとしてお知らせしております。フィードバックレポートについてのご意見・ご要望がありましたら、ご記載ください。

### ○ガイドライン、事例集に関する意見・要望 [全員]

20. 内閣府から公表している「地方創生事業実施のためのガイドライン」や「地方創生関係交付金の活用事例集」についてのご意見・ご要望がありましたら、ご記載ください。

特になし

○定量的なデータの活用(データベース、データの取得や有効利活用)に際しての更なる改善 [全員]
21. 設定したKPI以外で、本事業の効果を定量的に把握している場合、その内容をご記載ください。あわせて、定量的な把握において、RESASなどに追加してほしいと考えているデータがありましたらご記載ください。